

# 嚥下調整食分類2013と他介護食分類の対応

## 学会分類2013

## 他分類

学会分類2013	嚥下食 ピラミッド	特別用途食品	UDF	スマイルケア食
0j, 1j 物性に配慮した離水の少ないもの				
0j 嚥下訓練食品 0j たんぱく質含有量が少ないゼリー	L0 (開始食)	許可基準 I	—	ゼリー状 0
1j 嚥下調整食 1j たんぱく質含有量は問わないプリン・ゼリー・ムースなど	L3の一部 (とろみ水)	—	—	ゼリー状 0
0t 嚥下訓練食品 0t jゼリー：jelly tとろみ：thickness 学会分類2013(とろみ)の中間～濃いとろみたんぱく質含有量が少ないこと	L1・L2 (嚥下食Ⅰ・Ⅱ)	許可基準 II	かまなくてよい	ムース状 1
2-1 嚥下調整食 2-1 均質でなめらかなもの(あまりさらさらしすぎないこと)	L3 (嚥下食Ⅲ)	許可基準 II 許可基準 III	かまなくてよい	ペースト状 2
2-2 嚥下調整食 2-2 やわらかい粒等を含む不均質なもの	L3 (嚥下食Ⅲ)	許可基準 II 許可基準 III	かまなくてよい	かまなくてよい 2
3 嚥下調整食 3 形はあるが、歯や入れ歯がなくとも口腔内で押しつぶし、食塊形成が容易なもの	L4 (移行食)	—	舌でつぶせる	舌でつぶせる 3
4 嚥下調整食 4 形があり、かたすぎず、ばらけにくく、貼りつきにくいもの。箸で切れるやわらかさ	L4 (移行食)	—	歯ぐきでつぶせる 容易にかめる(一部)	歯ぐきでつぶせる 4 —

形態、特色などの詳細は「嚥下調整食分類2013」の本文及び学会分類2013(食事)早見表をご確認ください。

※他分類の対応に関して：嚥下食ピラミッド、えん下困難者用食品許可基準、UDF区分は「学会分類2013(食事)早見表」を、スマイルケア食は「スマイルケア食の選び方」を参考に当社が作成したものです。

※学会分類2013に対応する内容のみ記載しておりますので、嚥下食ピラミッド[L5普通食]、スマイルケア食[容易にかめる]、「青マーク」の記載は割愛しております。

※学会分類2013に対応していない場合は「—」を記載しています。